

2011年5月23日
国際金融公社
野村証券株式会社

国際金融公社と野村証券、グリーンIFC債の販売について発表

世界銀行グループの国際金融公社(以下「IFC」)は、発展途上国の気候変動問題の解決につながるプロジェクトに投資する、グリーンIFC債を発行した。本債券は、外貨建で日本のリテール投資家に販売されるもので、再生可能エネルギーやエネルギー効率化を目的としたプロジェクトに用途を限定してIFCが発行する3回目の債券となる。

本債券によって調達された資金は、通常の債券によって調達した資金とは分別管理され、再生可能エネルギーやエネルギー効率化、気候変動対策などの環境関連プロジェクトに対する融資のみに用いられる。投資家は、本債券を通じて、IFCが支援する環境関連プロジェクトへの貢献が可能となる。今回の起債にあたっては、豪ドル建、南アフリカ・ランド建、ユーロ建で行い、前回に引き続き野村グループが売出しと販売を行う。

IFCトレジャリー&IT部門ヴァイスプレジデントJingdong Huaのコメント:

「本債券は、環境問題の解決に貢献すると同時に、投資家に相応のリターンの機会を提供するという、気候変動問題に対するIFCの一貫した戦略・アプローチに沿った金融商品である。」

野村証券(株)商品企画部長 日比野勇志のコメント:

「野村グループは今後も、気候変動問題に対する意識の高まりを背景に、投資を通じて環境問題にも貢献したいという個人投資家のニーズと、各国で気候変動の緩和を目的に進められているプロジェクトに対する資金需要の橋渡し役を担うことで、本業を通じた社会への貢献に引き続き取り組んでいく。」

以上

IFC について

世界銀行グループのメンバーである IFC は、開発途上国の民間部門支援に焦点をあてた機関としては世界最大の規模を誇る。IFC は雇用創出、国民生活に必要なサービス、開発等に係る資金やアドバイザーサービスの提供を通じて、貧困の削減や開発途上国における生活水準の向上に貢献しており、IFC による 2010 年の新規プロジェクト融資額は 180 億米ドルに達する。詳細については、<http://www.ifc.org> ならびに下記関連メディア参照。

<http://www.ifc.org/facebook>

http://twitter.com/IFC_WorldBank

<http://www.youtube.com/wbifc>

<http://www.ifc.org/SocialMediaIndex>